

1971年 8月7日 第三種郵便物認可（毎月6回 1の日・6の日発行）  
2000年 6月2日発行 SSKA増刊・通巻3576号

SSKA

ああるびい

神奈川支部会報第15号



私たち自身で  
治療法の確立と  
生活の質の向上を目指す

JRPS神奈川支部

神奈川県民サポーター支援会員（順不同）

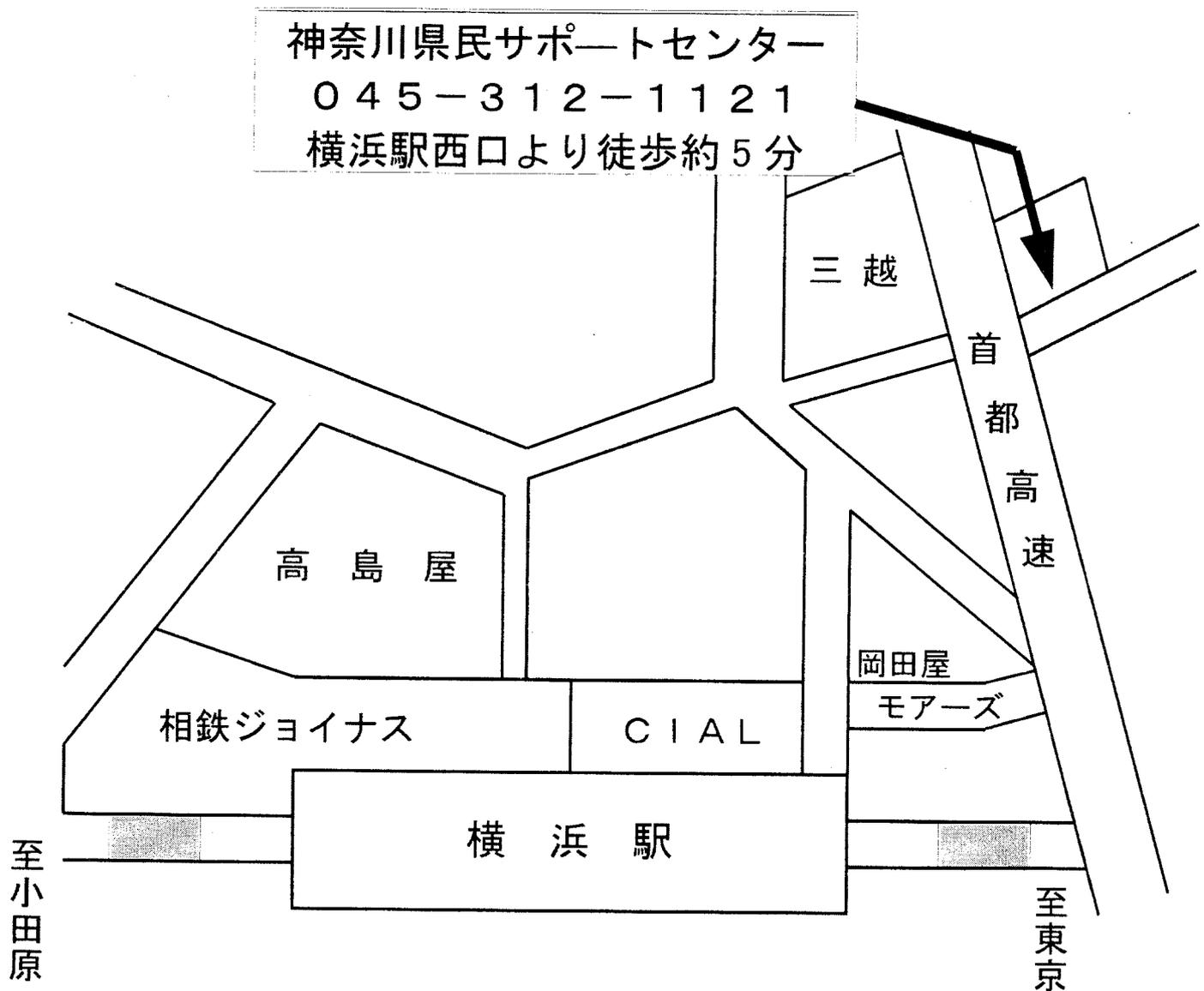
- ・（株）東栄エンジニアリング
- ・（有）結伸工業
- ・ 英弘精機（株）
- ・ フォトプレシジョン（株）
- ・（株）ナカダ技研
- ・ 高木 緑様
- ・ 木村邦雄様
- ・ 細川和明様
- ・ 豊嶋識明様
- ・ 宮戸征美様

☆ご支援に心より感謝いたします☆

神奈川県民サポートセンター

045-312-1121

横浜駅西口より徒歩約5分



# 目 次

—	J R P S 神奈川の活動	—	2
	●活動予定		2
—	情報コーナー	—	2
	●J R P S 本部総会		2
	●連載 よもやま情報 (11)		3
	●ドラえもんのポケット		4
	●『ああるぴいちゃいるど』メーリングリスト開設!		5
	●拡大読書機をお譲りします		5
	●拡大読書機の自宅お試し		6
	●外出に便利なお出かけサービス		6
—	投稿	—	7
	●理療科(盲学校)奮戦記No. 9		7
	●ウッチャンの体験シリーズ		8
	●五月の色		10

## — J R P S 神奈川の活動 —

### ●活動予定

- 6月 4日 (日) ミニ集会 (サポートセンター7階)  
7月 9日 (日) 第五回定期総会  
(詳細は議案書参照)  
8月12日 (土) ミニ集会 (サポートセンター711)  
9月10日 (日) ミニ集会 (サポートセンター709)  
10月 7日 (土) 得々講座「年金制度」  
(サポートセンター403)  
11月12日 (日) 得々講座「年金制度」  
(サポートセンター604)

※ミニ集会は原則第二土曜日午後1時～4時ですが、会場確保がかなり困難で、日程がずれることがありますのでご了承下さい。

## — 情報コーナー —

### ●J R P S 本部総会

第六回定期総会が東京で開催されます。今回の総会は創立から会長として私達の先頭に立ってJ R P Sをここまで育てて頂いた小野塚会長が健康を害され、辞任する事になり、それに伴って、患者理事が一新されることになりました。小野塚会長はじめ、これまでJ R P Sの理事としてご苦労頂いた理事の方々への感謝を表すために、みなさん総会に出席しましょう。まだ、J R P Sの会員でない方も、午後の医学講演はR Pの最新の医療情報を得るチャンスだと思います。

- ・日時：2000年6月3日 (土)  
午前11時～午後16時30分
- ・場所：東京都高齢者就業センター 地下2階講堂  
東京都千代田区飯田橋3-10-3  
TEL：070-5561-9736 (当日のみ使用)

- ・交通：JR総武線の飯田橋駅下車徒歩8分  
（お茶の水側出口に出て下さい）  
当日ホームと改札口にJRPSの旗、腕章を付けたボランティアを配置して誘導します。

・プログラム

10時30分	受付開始
11時～12時30分	総会
13時30分～14時	挨拶
14時～14時30分	展示機器説明
15時～16時30分	医学講演 「網膜色素変性症の最近の話題」 名古屋大学・三宅養三教授

●連載 よもやま情報（11）

①便利グッズサロン

見えない、見えにくい方が使いやすい便利グッズを集めて実際に手に触れてみられる場所ができました。水道橋の「ダイカツジ」という大活字の本を出版している会社内にできました。弱視者問題研究会編集の便利グッズカタログも1750円で発売中。第一・三水曜日と第二・四土曜日10時～16時にオープン。問い合わせは03-5282-4361まで。

②使いやすい家電製品一覧表

81品目326製品を紹介。家電製品協会が制作。一部1050円。問い合わせは出版先の「ウイズ」053-435-5225まで。なお、全国の点字図書館などに寄贈してありますので、そちらで閲覧はできます。・・・点字毎日より

## ●ドラエモンのポケット

R・ピーマン

♪♪こんな物いいな・できたらいいな♪♪

### 【簡単色見分け】

さあ急いで出かけよう。今日はどんな服着ていこうかな？

その時困るのが服の色、柄等ですね～。

3月の展示会にその悩みをかなえてくれそうな物が出展されていました。まだパソコンに識別センサーが接続された開発途中の品物でしたが、過去に発売された（現在製造中止）も物に比べて色の識別精度が格段に高かった。しかも、同じ赤でも数種類の分かり易い表現で教えてくれる。（もちろん音声で）

メーカーの話では、携帯型の試作品が6月には完成の予定とか？  
大きさは携帯電話くらい？

早くできたらいいな！ しかも安く！

### 【お話メガネ】

半導体技術、マイクロマシン技術、センサー技術、新素材技術  
通信技術等など、世の中の技術革新はすごい！

そしたら、メガネ型の軽量広角カメラとイヤホン、そしてポケットに超小型コンピュータ、それだけもてば、目、耳、地図の代わりにやってくれるシステムってできないのかな～？

そんなの出来たらすぐにおっちゃん。だってどこへでも一人でいけるもん。不便を便利に変えるのが科学と言うのなら、きっと出来るよね！

5月からGPSへの妨害電波もペンタゴンがとりやめた。おかげでナビシステムの位置確認精度が10倍上がったそうなの。

世の科学者の皆さん、期待してます。

※R・ピーマンは仕事の関係で化学関係の学会に出かける事があります。先日も新しい素材の研究会に出かけました。その研究会で新素材を使った福祉機器の発表がありました。新しいブレーキシステムを使った歩行訓練機で視覚障害には直接関係ありませんでしたが、発表した科学者の表情が印象的でした。今までに数多くの発表をしているその素材の研究の第一人者の方ですが、これまでは、解析データ、グラフ、予測を熱心に発表していましたが今回は機械を持ち込み、自分で実演しながら、非常に明るく、俄仕込みの障害者の心理まで発表してました。自分の開発した素材

が実用化された事がよっぽど嬉しかったようです。R・ピーマンは早速、その科学者に歩行ガイドロボットのシステムに利用できないか？ 山梨大学とのコンタクトをお願いしました。

## ●『ああるぴいちゃいるど』メーリングリスト開設！

R Pの子供を持つ親の会を作りました。私自身もそうですが、R Pの子供に関する情報が少ない為、わからない事や不安が沢山あります。そんな親たちの為に、MLを通して病気の事、メガネの事、生活の事、学校の事など、色いろな悩みや心配事など一緒に話しませんか？ 参加対象者はRPの子供を持つ親に限定させていただきます。メーリングリスト参加を希望される方は、ML管理者

owner-rpchild@freeml.comまでメールしてください。

またパソコンをお持ちでない方も携帯電話などでのメールも可能です。docomoでメール送受信してる方は、文字数無制限で受信できるサイトを紹介します。適応表示文字数が少ない場合は文章が切れてしまうことがあります。PC以外での参加希望者も

owner-rpchild@freeml.comまで参加希望のメールを出してください。

問い合わせ owner-rpchild@freeml.com

## ●拡大読書機をお譲りします。

私が使っていたものですが、R Pが進んで、拡大読書機でも読む事が困難になりましたので、必用な方に2万円くらいで譲りたいと思います。

メーカー：東京ソフトウェア

型式：PDIスマート（カラー拡大読書機）

附属品：専用机（ステンレス製）、イス（高さ調節式）

連絡先：古市淳子（横浜市港北区）

電話：04

引き取りの出来る方をお願いします。

## ●拡大読書機の自宅お試し

拡大読書機を自宅で試し使用出来るサービスをしてくれる会社  
が出現しました。「アイネットワーク」です。

展示会ではゆっくり使ってみる事が出来ない。常設展示場まで  
は遠くて一人では行けない。拡大読書機は使いたい自分に合  
った機種がわからない。等の悩みを持つ人に朗報です。

神奈川、東京、山梨、埼玉、千葉、茨城、群馬、栃木地区に限  
定して無料で拡大読書機の自宅でのお試しができます。

現在2機種を同時にお試しできます。

上記以外の地区でも協力者が得られれば同様のサービスが可能。  
給付申請する・しないにかかわらず無料です。自分の見えかたや  
生活スタイルに合ったものを選定するために、じっくり、自宅で  
お試ししてみたら！

問合せ：アイネットワーク

〒191-0055東京都日野市西平山5-23-12

TEL/FAX：042-583-7450

携帯電話：090-8341-5229

Eメール：s\_miyatake@ma4.justnet.ne.jp

## ●外出に便利なお出かけサービス

移動サービス（移動ネット）について

車を使っの有料サービスです。送り迎えの時間を指定したり、小  
人数での利用をすると、タクシーを利用するよりも割安になります。  
長時間、長距離になると利用料金は高くなります。歩行困難なお年  
寄りや障害者の利用が多く、視覚障害者の利用が少ないため、誘導  
になれていないスタッフもいますので、ご注意ください。詳しい事は、  
移動サービス市民活動全国ネットワークまで問合せ下さい。

電話 03-5229-6788

# — 投 稿 —

## ●理療科(盲学校)奮戦記 No. 9

佐々木裕二 (小田原市)

皆さんこんにちわ。今日はもう5月24日、皆さんの応援のおかげで私も無事？3年生になることができました。3年間は長いなあと思っていたのですが、後一年無いのかと思うとちょっと足りない、現在の知識や技術を思うと焦りを感じてしまいます。

さて、3年生は何を習うかということ、午後は全て鍼の臨床、患者さんの治療となります。感覚としては半分は臨床といった観です。座学は中医学・理療臨床論といった東洋医学系と、鍼灸マッサージの作用理論を学ぶ理療理論、歴史その他の概論、法規、経営学、2年から継続の臨床医学各論です。鍼の臨床は2月にも行いましたが今度は本番です、問診・見立て・治療方針の決定が自分で行えるようにならなければなりません。もちろん最初は先生のやり方を見るのですが、ここで自信がもてるか否かで将来が決まってしまう(大げさ?)。

患者さんは2年の按摩と同じく学校の周辺の方々なのですが大きく違う点があります。それは按摩では大半の方が慰安目的に感じられたのに対して、鍼灸では明確な症状があってその治療が目的だということです。当たり前なことなのですが、気持ちいいだけではダメで、治せないといけないということなのです。厳しいですよ。

さて、緊張の臨床初日です。患者さんは人生大先輩の女性、変形性膝関節症・右五十肩・頸肩部の凝り……。先生が問診・触診し、私はそれをノートします。そして、今回は先生が処方(こことあそこのツボにこの鍼をこう刺せ。。「はい!」私はさっそうと係の先生から鍼をいただき患者さんの待つカーテンの中へ。「失礼します。」顔はニコニコですが、胸はドキドキです。しかし、数年通っていらっしゃる患者さんはもうベッドに横になりスタンバイOK!

鍼の難しさのひとつは、患者さんが今感じている鍼の刺激を私が感じられないところにあります。自分に刺していれば、痛いとか、重いとか、気持ちいいとか、響きが分かるのですが他人の感覚はな

かなか分からないのです。汗が背中をつたって流れ下ります。その患者さんも毎週通ってこられ大変喜ばれています。何より自分自身驚かされたのは鍼が良く効くことです。右肩の運動制限はみるみる良くなって行き、多少痛みは伴うもののちゃんと上まで腕が上がるようになりました。また別の気管支喘息の患者さんは治療前ヒューヒューいっていても治療が終わる頃には聴診器でも聞こえないくらい良くなります。「鍼ってほんとに効くんだ。」治療した本人が一番感動しています。しかし反面難しさも実感します。最も訴えの多い肩こりが一番治りにくいからです。治療で少し良くなっても次の週にはまた元に戻ってしまいます。まあまだほんのちょっとかじっただけですから、先輩方には笑われてしまうでしょうが今はそんな刺激的な毎日です。

明日は中間試験2日目です。経営学では「卒業してからの計画を800字程度にまとめよ。」とすでに問題が出されています。

「嗚呼、どうしよう。」

一応勉強しないといけないので今日はここまで。健康のため皆さん外に出掛けましょう。

## ●ウッチャンの体験シリーズ

内田 知（横須賀市）

（本当にあった話・・・その1）

ウッチャンとボランティアとの話

駅で

ボランティア「切符を買ってきますので、ここで待ってて下さい」

ウッチャン 「はい」

でしばらくすると・・・

ボランティア「どうしても切符が出てこない。どうしたらよいでしょうか？」

ウッチャン 「金額ボタンを押しましたか？」

ボランティア「エッ、押してません」

ウッチャン （駄目だ、こりゃ・・・）

切符を買ってきたボランティアにウッチャンは一言

ウッチャン 「今日は一日楽しませて貰いますよ」

(本当にあった話・・・その2)

ウッチャンが電車からホームに立ち、改札に向かおうとした時、外人さんが声をかけてきた。

外人さん 「オマエ、メガワルイ。アブナイ、ドコエイク？」

ウッチャン 「駅をでますが・・・」

外人さん 「ソウカ、オナジダ。ツレテイッテヤル」

ウッチャン 「ありがとうございます」

不安に思いながらも、身振り、手振りで誘導のしかたを教え、外人さんの肘に掴まりホームを歩き始めた。階段の所まで来ると

外人さん 「カイダンアブナイ、アシモトヨクミロ」

ウッチャン 「はい」

と返事をしながら、うつむき足元を見る自分が悔しい。

(本当にあった話・・・その3)

ボランティアと出かけた帰り・・・

ウッチャン 「バスの時間に間に合わないともずいので、急いでいただけますか？」

ボランティア 「あまり早く歩くと危ないですが、間に会わないともずいので少し早く歩きますから、しっかりと肘につかまっています」

二人が急いで歩いていると、突然ボランティアが立ち止まり

ウッチャン 「どうしたんですか？」

ボランティア 「こんな所に新しい店が出来ている。ちょっと見て行きますか？」

ウッチャン 「また今度にしましょう」

(絶対誰かにいいつけてやる・・・)

## ●五月の色

横山国夫（座間市）

五月の色は何色って聞かれたら  
きっと私は”白い色”って云うだろうね  
何故って、それはね…  
君があの日、着ていた洋服の色さ  
覚えているかい、あの白いブラウスを  
胸の所に可愛い花模様が付いてたよね、  
あれは、なんの花の絵だったかなあ  
ほら、二人で水辺を散歩した日のことさ。  
私が幼い頃”すかんぼ”を食べ過ぎて  
お腹を壊し大変だった話を  
君はクスクス笑いながら聞いていたよね  
紅紫色のすかんぼの甘酸っぱい味は  
美味しくなかったけど、お腹は一杯になったんだ！  
それから、池のほとりに白い”あやめ”も咲いてたね  
それをバックに写真を撮ろうとしたら  
黄緑色の蝶々が、ふわりと君の右肩に、チャンス!!  
でもね、見知らぬ怖い犬が寄って来て  
君の驚いた顔だけが、今もアルバムの裏側に…  
遠い昔の色だけど、大事な大事な色だから  
心のファイルに、いつまでも。いつまでも…

—お願い—

使用済みのテレホンカードがありましたら、JRPS神奈川支部事務局のほうまで持ってきて下さいますようお願いいたします。

JRPS神奈川支部会報の点字版、テープ版を希望される方は神奈川支部事務局までご連絡下さい。

神奈川支部事務局：中村善暁

〒253 神奈川県茅ヶ崎市萩園1445-6

TEL. 04 \*\*\*\*\*  
FAX. 04 \*\*\*\*\*

—◇編集後記◇—

今夜は友人のおごりで、イタリアンレストランに行く予定だったのに、仕事が全然終わらないのと、会報編集作業がこちらでも発行前日だというのに全然出来上がってないので、断念しました。畜生！編集部では皆さんの投稿をお待ちしています。どしどし送って下さい！

発行人：身体障害者団体定期刊行物協会  
東京都世田谷区砧6-26-21

編集：JRPS 神奈川支部会報編集部  
阿部直之

〒213 神奈川県川崎市高津区

TEL・FAX 04 \*

E-mail Ar \*

定価 200円